



### ◆コロナ影響下の社会を考えるpart3

自殺者の増加に歯止めがかかりません。女子中学生は昨年の4倍・女子高校生は7.3倍(8月報道)で10月までのコロナ関連自殺者数は2050人とそれまでのコロナによる死亡者を上回りました(経済新聞分析より)。経済が命かの議論がされることもありますが、**多くの国民にとって経済は糧でもあり、生活でもあり、命です。**日本の社会保障を考えた時に、現役世代が倒れた時、仕組みそのものが崩れてしまいます。多くの方の不安な気持ち、医療体制、経済、様々な情報を分析しながら、本市が何を出来るのか冷静に考えていきます。



### ◆コロナウイルスの考え方

テレビ・新聞は感染者数ばかりを中心に取り上げ恐怖心をあおります。コロナに対する考え方は「非常に脅威、自粛や規制を厳重に」と、「風邪の一種で大きな脅威ではない」と二分されており、それが社会において対立や分断を生み出しております。

確かに、未だに不確定な事が多い点は否めませんが、数字は嘘をつきません。国も県も市も民間も情報公開をしております。**最新の情報を確認する事で冷静に考える事が可能**です。

例えば、12月15日現在の各データを挙げますと、全国で検査陽性者数累計180,988名、死亡者数2642名(陽性者の1.4%)、重症者数592名(陽性者の0.3%)、60代以下の死亡者数292名、10代以下の死亡者数0名です。参考に2019年のデータでは、**1日**の平均死亡者数はガン1031人、心疾患568人、脳血管疾患291人、肺炎261人、インフルエンザ27.4人(超過死亡概念で計算)、コロナウイルス7.2人(12/15時点の死者数から計算)となりますが、日本におけるガン健診受診率は30%以下、有効である肺炎球菌ワクチンの接種率は40%以下にとどまっています。群馬県は(12/15時点)検査陽性者数累計1,810名、死亡者数28名(陽性者の1.5%)で死亡者の96.6%が70代以上の方です。

以上の事から冷静に考えますと、**①高齢者(特に医療介護施設)の感染予防に力を入れる事、②医療機関のひっ迫を防ぐために、ほとんどを占める軽症者・無症状者をむやみに入院とするのではなく、宿泊施設で療養して頂く事**が重要と考えられます。伊勢崎市は令和3年1月に市長が交代しますが、新しい市長には医療介護従事者への防疫訓練など、福祉施設・高齢者施設への、より重点的な感染対策を支援するように求めていきたいと考えております。

## ご意見お寄せください！

住所：伊勢崎市太田町1146-7 メール：swrmg866@ybb.ne.jp  
電話：090-7836-3135(電話取れない時は折り返し電話します)

馬庭 充裕 (まにわ みつひろ)

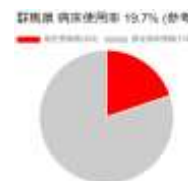
—伊勢崎市議会議員— いせさき未来代表 1978年11月22日生まれ。42歳  
尚学館中学(宮崎県)、日高高校(和歌山県)を経て、群馬大学卒業(理学療法士・呼吸療法認定士)。美原記念病院に勤務後、現職。市内太田町在住、家族は妻・娘・息子。  
座右の銘：未来を予測する最善の方法は、自らそれを創り出すことである。

### 指定感染症とは？(コロナウイルスは2類感染症以上の扱い)

1類はエボラ出血熱やペストなど極めて危険性が高い感染症。2類は結核や重症急性呼吸器症候群(SARS)など。新型コロナウイルスは、1類で可能になる「無症状者への適用」がされ、さらに、1類でも指定されていない「外出自粛要請」なども加えられて、現在は「2類感染症以上」になっており、令和2年12/17時点で厚労省は2022年1月まで現在の2類感染症以上の扱いを延長する案を示し、専門部会が了承しました。全国保健所の所長で構成する保健所長会は12/8に感染症の運用の見直しを求める厚生労働省への緊急提案をしています。

### 医療体制のひっ迫が毎日のように報道されている件について

12/9時点において群馬県のPCR陽性者数247名。宿泊療養82名(確保室数の20.7%)、入院165名(確保病床数の49%)。ただし165名のうち重症者は7名です。群馬県は11月28日、これまで入院していた軽症患者も宿泊施設での療養を原則とし、宿泊療養を強化することで、病院受け入れ病床の逼迫(ひっぱく)を回避したいとしています。伊勢崎市の東横インも2施設目の運用開始されました。例年1万人が亡くなるインフルエンザが流行しても医療機関が逼迫しなかったのは、感染症指定により入院管理が適切にされていたからです。



群馬県や全国の病床使用率は、インターネットで確認できます。Covid-19japan⇒<https://www.stopcovid19>  
又は、「厚労省 療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」と検索してトップのページをご覧ください。

### 発熱や呼吸器症状がある場合の受診や相談について

1. かかりつけ医がいらっしゃる方はまず電話でかかりつけ医に相談し、指示を受けてください。
2. かかりつけ医がいない人、電話をする医療機関に迷う人、不安に思う人、予防の相談については、県受診・相談センターへ相談してください。県受診・相談センター(24時間対応) 電話番号 0570-082-820
3. かかりつけ医または帰国者・接触者相談センターは、伊勢崎佐波医師会を通して発熱外来兼地域外来・PCR検査センターへ予約する。(自院でPCR検査可能な医療機関もあります(12/18現在では非公表))
4. (伊勢崎市発熱外来兼地域外来・PCR検査センターの場合)患者は予約指定された時間に、自家用車で来院する。
5. 診療までは自家用車内で待機(その間に問診内容の確認)
6. 診察、検体採取(ドライブスルー方式)
7. 会計は後日行う。

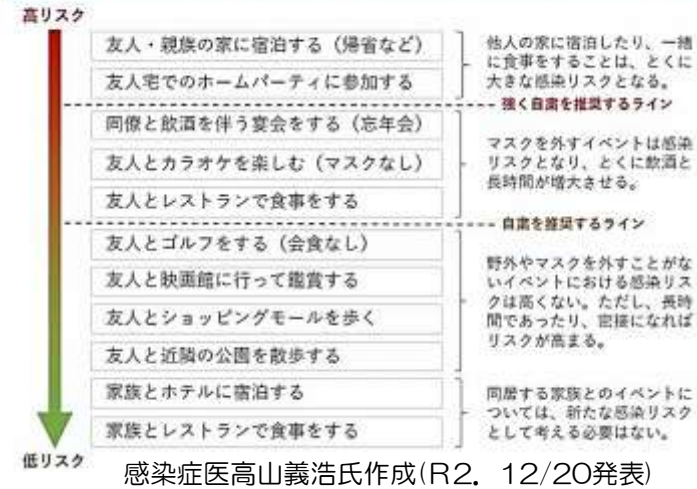
### 冷静に判断するために、データを確認しましょう。

- ・陽性者数や死亡者数の情報をグラフ等で見やすく手に入れたい  
⇒「東洋経済 新型コロナウイルス」と検索してトップのページをご覧ください。
- ・群馬県や伊勢崎市内の最新の新型コロナウイルス陽性者情報等を知りたい  
⇒群馬県及び伊勢崎市ホームページのトップ画面から検索できます。

コロナへの向き合い方は、最新の知見により変わりうる物と認識しています

### 感染リスクの考え方(参考)

#### 新型コロナウイルスへの感染リスクの考え方



- 国・県・市が啓発している
- ①密集・密閉・密接を防ぐ
- ②手洗い
- ③換気

が基本対策となりますが、高山医師が提唱する図はリスクを自己管理する上で参考となると考えます。

日本のメイン産業はサービス業でしかも国内需要がほとんどです。全面自粛は日本では大量の失業者を生みます。統計上160人失業者が増えると、自殺者が1人増加と言われます。

コロナウイルスのハイリスク者への対策は特に強化しつつ、経済も回さないと日本社会は共倒れになります。そして、**入学式・部活動・遠足・修学旅行・卒業式・授業など、大切なイベントの多くを中止・縮小させられたにも関わらず声を上げる事が出来ない子ども達**のために、大人が根拠と責任を持った行動を考えていきましょう。

### 側弯症で悩む子どもを一人でも減らしていくために！

#### 学校における運動器健診について

まにわ充裕 一般質問②

脊柱側弯症とは、背骨の三次元的なねじれが成長・加齢とともに進行し、呼吸機能低下・腰背部痛などを起こし、最終的には高齢者の脊柱変形に至る全世代にわたる原因不明の疾患です。ほぼ無症状・無自覚で進行しますが、早期発見し装具療法を行う事で、高額の手術を回避出来る事もあります。学校保健法に基づいて、就学時の健康診断項目になっていますが、**検査方法は自治体任せ**です。側弯症の発見率は最も多い14歳女子にて23%と言われますが、2007年〜2015年の学校保健統計調査データでは検査機器を導入している自治体でそれに近く、**目視や家庭のチェックの自治体ではほとんどが1%以下の発見率・群馬県においては0.5%**で、側弯症の見落としが危惧されます。

\*この議論にあたっての基礎知識とデータは、R2年11月に群馬県の脊椎脊髄疾患の第一人者の群馬脊椎脊髄病センター長の清水医師と慶応大学准教授渡辺医師から講義を受け、質疑の機会を経た経験によりです。

**質問**…現状の検査方法及び課題、機器を用いた側弯症健診の必要性について伺います。  
**答弁**…運動器健診の方法は第一次健診として問診票の回答を元に学校医による検診を行います。問診票は体のバランスと柔軟性、体の使い過ぎ、脊柱側弯症の3項目について、児童生徒の体の様子を各家庭で確認する内容となっております。課題といたしましては、問診票の活用や日常の健康観察を十分に実施し、漏れの無い健診を行う事や必要な医療機関につなげる事が挙げられます。**機器を用いた脊柱側弯症健診については国や県の動向を注視しながら調査研究してまいります。**

### 対策無しでは毎年度27億円の財源不足、公共施設問題を考えましょう

#### 公共施設等の総合管理について

まにわ充裕 一般質問①



公共施設管理の抜本的改革は新市長にゆだねられます

公共施設には利用者が存在し、廃止・統合の話が出れば必ず反対の声が上がります。しかし、厳しい財政状況・人口減少社会の下で、最小の費用で最大の効果を狙い、子ども達に豊かな社会を引き継ぐには、**廃止・統合は避けて通れません**。それが大人の責任です。

**質問**…これまで公共施設の廃止まで踏み込んだ計画もありましたが、(反対意見により)廃止予定を白紙にする事態が続きます。上手にかねければ、他の方法を検討しなければなりません。公共施設等総合管理計画の見直しは5年後では遅すぎます。総合的な管理のために権限を持ち、冷静に判断できる所管課が必要と考えますが、ご所見をお伺いします。

**答弁**…公共施設等総合管理計画は、当初、令和7年度の見直しを予定しておりましたが、策定済みの個別施設計画との整合を図るため、令和3年度中の改定を予定しております。公共施設等の管理については、現在のところ、関係する部署が連携を図り総合的に対応し、進行管理を進めている所でございます。今後公共施設等の管理体制の強化に努めますとともに、**専門部署の創設も含め最適な方法について調査研究を進めてまいります。**

### P T A改革は学校P T Aと教育委員会が手を取り合って！

#### P T A活動見直しの協働について

まにわ充裕 一般質問③

学校、そして子ども達の抱える課題は複雑化し、P T Aは益々重要になっております。その一方で核家族化・共働き・家族形態の多様化等により、P T A活動に積極的に参加する事が困難な家庭も増加しています。①加入の意思確認、②役員を選考過程における家庭事情の詮索、③登校班の作成などの事情があるとはいえ個人情報提供、④役員・教職員の大きな負担、などの課題があります。

**質問**…P T Aの課題とこれまで指導・助言してきた事についてお聞かせください。  
歴史や慣例により各校のP T A単独での活動見直しは困難な場合も多いので、P T Aと教育委員会が協働で活動見直しを実施していくことについてご所見をお伺いいたします。

**答弁**…P T Aは自主的に出来るだけでなく参加して頂く事が望ましいと考えております。過度な情報を聞き取ることが無いよう配慮して頂くよう、又、一部の保護者が過度な負担をすることのないよう配慮するとともに、伊勢崎市P T A連合会で情報公開や協議を深めております。相談などがあれば市教育委員会は各学校のP T Aと連携・協働し、様々な工夫を凝らしているP T A活動の実践事例を情報提供するなど適切な助言や支援を行い、話し合いを深めてまいります。

**12月議会を振り返って**  
五十嵐市長が勇退予定なので、ほぼ全ての議員の質問への回答は保留(調査研究されました)故に、新市長体制下にて、改めて議論していきます。五十嵐市長の12年間の市政運営に心から敬意を表し、感謝申し上げます。